

みなさん、こんにちは。今日は日本の秋についてお話します。

字幕をオンにして見てください。日本の秋を学びながら、日本語と漢字を一緒に学べます。

それでは、まず「日本の秋の季節」から始めましょう！

1. 日本の秋の季節

日本には四つの季節があります。春、夏、秋、そして冬です。それぞれに違う魅力があります。

秋は九月から十一月までの三か月間のことを指します。とても過ごしやすい季節ですよ。

日本の秋は、暑い夏が終わった後に来ます。気温が少しずつ下がります。

涼しくて気持ちの良い風が吹くようになります。多くの人が秋を好きです。

空は高く、青く見えます。空気もとてもきれいです。遠くの景色がよく見えます。

秋の空には、うろこ雲という特徴的な雲が出ます。魚のうろこに似ています。

夜には虫のきれいな声が聞こえてきます。秋が来たと感じますね。

秋の天気は変わりやすいです。晴れたり曇ったりします。雨が降る日もあります。

秋の初めには、秋雨という長い雨が降ることがあります。でも、そのあとは晴れます。

秋晴れの日には気持ちがいいです。散歩や旅行にぴったりです。多くの人が外に出かけます。

秋は台風季節でもあります。台風はとても強い風と雨です。天気予報を確認しましょう。

台風が来るときは、外に出ないでください。家の中で安全に過ごします。

朝と夜は少し寒くなります。でも、昼の間は暖かいです。一日の気温差が大きい
です。

ですから、秋の服装には少し工夫が必要です。上着を持って出かけましょう。

長袖のシャツを着たり、薄い上着を重ねたりします。調節できる服が便利です。

秋には色々な呼び名があります。「実りの秋」は有名です。たくさんの作物がで
きます。

お米や野菜、果物など多くの恵みがあります。食べ物がとてもおいしいです。

そこから「食欲の秋」という言葉も生まれました。つい食べたくなくなってしまいま
す。

「スポーツの秋」とも言います。運動をするのに良い季節です。体を動かすと気
持ちいいですよ。

学校で運動会が開かれたり、多くの人が外で運動します。とても活気があります
。

「読書の秋」という言葉もよく聞きますね。静かな夜に本を読みます。

秋は夜の時間が長くなります。これを「秋の夜長」と言います。落ち着いて過ご
せます。

「芸術の秋」という言い方もよく使われます。美術館や音楽会へ行きます。

たくさんの文化に気軽に触れることができます。心を豊かにしてくれます。

このように、秋はたくさんの顔を持っている季節です。色々な活動を楽しめます
。

九月下旬には秋分の日があります。この日は国民の祝日です。昼と夜の長さが同
じになります。

この日を過ぎると、夜の時間がだんだん長くなります。少しずつ冬が近づいてき
ます。

秋の終わりは十一月です。気温がさらに下がってきます。冬のための準備を始め
ます。

日本の人々は、この季節の移り変わりを大切に感じながら生活します。

2. 秋の美しい自然

ここからは日本の秋の美しい自然を紹介します。たくさんのお見どころがあります。

秋になると、日本の山や公園の景色が変わります。木々の葉の色が変化します。

緑色だった葉が、赤色や黄色に変わることを「紅葉」と呼びます。

紅葉は「こうよう」と読みます。秋の涼しい気温がこの変化を起こします。

カエデという種類の木は葉が赤くなります。これを「もみじ」とも言います。

もみじの葉は、赤ちゃんの手のようなかわいい形です。とても美しい赤色になります。

イチョウという木の葉はきれいな黄色に変わります。金色のように輝いて見えます。

この美しい紅葉を見に行くことを「紅葉狩り」と言います。

「狩り」という言葉ですが、動物をとるわけではありません。景色を見て楽しむことです。

多くの方が山や公園へ紅葉狩りに出かけます。お寺や神社も人気です。

特に京都の古いお寺では、歴史的な建物と一緒に紅葉を楽しむことができます。

紅葉の下を散歩したり、写真を撮ったりします。秋の特別な思い出になります。

場所によっては、夜に紅葉をライトで照らします。昼とは違う美しさです。

紅葉が見える場所まで電車やバスで行けます。特別な列車も走ります。

紅葉の時期は、場所によって少しずつ違ってきます。北の地方から始まります。

九月ごろに北海道で始まり、十一月ごろに南の地方で見ることができるようになります。

テレビの天気予報では「紅葉前線」を伝えます。見ごろの時期がわかります。

イチョウの木が並ぶ道は「イチョウ並木」と言います。黄色いトンネルのようです。

葉が地面に落ちると、道が黄色いじゅうたんになります。その上を歩くのも楽しいです。

イチヨウの木には、「ぎんなん」という実がなります。少し独特の匂いがします。

ぎんなんは、炒めたりして食べることができます。秋の味覚の一つです。

秋には、ススキという植物もよく見られます。背の高い、細い草です。

銀色に光るその穂が風にゆれる様子はとても秋らしい風景です。

お月見のときには、このススキを飾ります。昔からの日本の習慣です。

コスモスも秋を代表する花です。ピンクや白、赤色のきれいな花を咲かせます。

広い場所にたくさんのコスモスが咲いている景色は本当に見事なものですよ。

「秋桜」という漢字でコスモスと書くこともあります。秋に咲く桜のようです。

彼岸花という赤い花も秋によく咲いています。田んぼの近くで見られます。

少し不思議な形をしていて、とても印象的な花です。多くの人が写真を撮ります。

秋の山は、いろいろな木の葉が色を変えて混ざり合います。まるで絵画のようです。

山に登って景色を楽しむ人も多いです。ハイキングに良い季節です。

このように日本の秋は自然の色がとても豊かです。ぜひ外へ出かけてみてください。

きっとあなたのお気に入りの秋の景色が見つかります。思い出に残る体験ができます。

3. 秋のおいしい食べ物

次は、秋のおいしい食べ物について話します。秋は「食欲の秋」ですね。

秋の魚といえば、さんまがとても有名です。多くの人に愛されています。

さんまは塩焼きで食べるのが一番人気です。とても良い香りがしますよ。

大根おろしと醤油を一緒につけて食べます。味がさらにおいしくなります。

秋には栗もたくさんとれます。いがという殻に守られています。中の実を料理に使います。

お米と一緒に炊いて「栗ごはん」にします。秋の家庭の味の一つです。

栗は甘いお菓子にもよく使われています。モンブランは有名ですね。

さつまいもも秋の味覚です。土の中で育つ野菜ですよ。甘くて栄養があります。

特に人気なのは「焼き芋」です。熱い石でじっくりと焼きます。冬が近づくと食べたくなります。

温かくて、とても甘いです。子どもから大人までみんなが大好きな味です。

秋はきのこがおいしい季節です。いろいろな種類があります。山でたくさんとれます。

松茸やしめじが有名です。ごはんと一緒に炊いたり、お鍋に入れたりします。

きのこは、それぞれに違う良い香りがあります。食感も楽しむことができます。

秋は果物も豊富です。お店にたくさん並びます。旬の果物は格別ですよ。

柿は、秋を代表する日本の果物の一つです。オレンジ色がきれいですね。

そのまま食べると甘いです。干して作る「干し柿」はさらに甘さが濃くなります。

梨も秋によく食べられます。水分がとても多い果物です。さわやかな甘さがあります。

ぶどうには、たくさんの種類があって人気です。色や味がそれぞれ違います。

農園へ「ぶどう狩り」に出かけることもできます。自分でとって食べられます。

秋にはお米が収穫されます。その年にとれた新しいお米を「新米」と呼んでいます。

新米は、水分が多くてやわらかいのが特徴です。特別な香りと甘みがあります。

炊き立ての新米は本当においしいものです。おかずがなくても満足できます。

このように、日本の秋は自然の恵みでいっぱいです。ぜひ旬の味を楽しんでください。

4. 秋の楽しい行事

今度は、日本の秋にある楽しい行事を見ていきましょう。たくさんのイベントがあります。

九月か十月には、「お月見」という習慣があります。きれいな月を眺めます。

特に旧暦の八月十五日の夜は「十五夜」と呼びます。一年で一番月が美しい日です。

人々は月の見える場所にお団子やススキを飾ります。秋の収穫にも感謝します。

お団子は丸い形で、月に似ていると言われます。家族みんなで月を見上げます。

秋は多くの学校で「運動会」が開かれます。子どもたちが運動をします。

走る競争をしたり、ダンスを踊ったりします。チームで力を合わせます。

玉入れという競技も人気です。かごの中にボールを投げ入れます。とても盛り上がりますよ。

家族が学校へ応援に来ます。お弁当を一緒に食べたりします。子どもたちの成長を見ます。

十一月十五日には、「七五三」という行事があります。子どもの成長を祝います。

三歳、五歳、七歳の子どもが対象になるお祝いです。これからの健康を祈ります。

子どもたちは、着物などの特別な服を着せてもらいます。神社へお参りに行きます。

神社では、千歳飴という長くて細い飴をもらえます。子どもが長生きするように願います。

秋には「文化祭」も多くの学校であります。生徒の活動の発表会です。

絵や作品を展示したり、音楽や劇を発表したりします。とてもにぎやかになります。

生徒たちがお店を開いて、食べ物を売ることもあります。準備もみんなで楽しめます。

文化祭には、ほかの学校の生徒や地域の人も入れます。学校の様子がよくわかります。

日本各地で「秋祭り」もたくさん開かれています。収穫を神様に感謝する祭りです。

お神輿というものをみんなで担いで歩きます。「わっしょい」と声をかけます。

お祭りの会場には、たくさんの「屋台」が出ます。食べ物やくじ引きのお店です。

たこ焼きやりんご飴などお祭りらしい食べ物が人気です。たくさんの人が集まります。

最近では、十月三十一日にハロウィンを楽しむ人もとても増えてきました。

もともと日本の行事ではありませんでしたが、今はすっかり定着しました。

子どもや若い人たちがいろいろな仮装をします。好きなキャラクターになります。

大きな街では、仮装した人々が集まるイベントがあります。パレードが行われる所もあります。

このように、秋には伝統的な行事から新しいものまでたくさんの楽しみ方があります。

5. 秋の文化と過ごし方

いよいよ最後の章です。秋の文化的な過ごし方を一緒に見ていきましょう。

日本では、秋の過ごし方にいろいろな呼び名があります。「読書の秋」もその一つです。

秋は涼しくて静かなので、本を読むのに集中できます。それでこう呼ばれます。

また、夜の時間が長くなる「秋の夜長」も理由です。ゆっくりと読書ができます。

本屋さんでは、秋におすすめの本を紹介するコーナーができます。図書館も利用する人が増えます。

「芸術の秋」という言葉もよく耳にします。文化的な活動が盛んです。

気候が良くて過ごしやすく、心が豊かになるからでしょう。多くの展覧会が開かれます。

美術館や博物館では、この時期だけの特別な展示を見ることができますよ。

海外の有名な美術館の作品が日本に来ることもあります。多くの人を訪れます。

音楽会や演劇などもたくさん開催されます。芸術に触れる良い機会です。

公園などの広い場所でアートイベントが開かれることもあり、楽しめます。

「スポーツの秋」とも言います。体を動かすのに最適な気候だからです。

多くの人ハイキングや登山へ出かけていきます。紅葉を見ながら歩きます。

山に登るときは、天気の変化に注意します。しっかり準備をしましょう。

自転車で遠くへ行くサイクリングも人気です。秋の風がとても気持ちいいですよ。

日本のいろいろな場所で市民マラソン大会が開かれます。たくさんの方が参加します。

秋は旅行に良い季節です。「行楽シーズン」と呼ばれます。多くの方が旅をします。

電車やバスに乗って、少し遠くの場所へ出かけます。景色や食事を楽しめます。

温泉がある場所も人気です。少し涼しくなった体には温泉がとても心地よいですよ。

特に、外にあるお風呂の「露天風呂」がおすすめです。紅葉を見ながら入れます。

家で静かに過ごすのも秋の夜の素敵な過ごし方です。自分だけの時間を楽しめます。

窓を開けて、虫の音を聞きながら過ごす時間はとても落ち着きます。

家族とゆっくり話したり、自分の好きな趣味をしたり、思い思いに過ごせます。

秋の終わりが近づくと、人々は冬のための準備を少しずつ始めます。

その一つが「衣替え」です。季節に合わせて服を入れ替えることを言います。

夏に着ていた半袖の服をきれいに洗濯してしまいます。そして、冬の服を出します。

セーターやコートなどを着る準備をしておきます。これで寒い冬も安心です。

ストーブなどの暖房器具を掃除したり、点検したりもします。安全に使うためです。

日本の秋は短いですが、たくさんの魅力がつまっています。本当に特別な季節です。

美しい自然やおいしい食べ物、楽しい行事や文化があります。心豊かに過ごせます。

これで日本の秋の紹介は終わりになります。最後まで見てくれて感謝します。

いつか皆さんが日本で素晴らしい秋を体験できることを心から願っています。

お疲れ様でした。最後まで見てくれてありがとうございました。

今日の動画はいかがでしたか？動画の感想や意見をぜひコメントで教えてください。

また、たくさん動画を作れますので、グッドボタンとチャンネル登録、ハイプをよろしくお願いします。

それではまた別の動画でお会いしましょう。